

まちかどの元気印

日本共産党

市会議員



山田こうじです！

2019年4月28日

NO.211

事務所：西院下花田町9-25

電話：222-3728

携帯：090-3970-4701

山田こうじ共産党検索

消費税10%増税見送りに言及

6月の日銀短観見て

政権の動向

統一地方選挙、参議院選挙の大きな争点となつた、10月の消費税増税実施について、自民党内から増税見送りの発言が飛び出しました。

自民党の萩生田光一幹事長代行が、全国企業短期経済観測調査の動向について「6月はよく見ないといけない」。(景気が)この先危ないぞと見えてきたら、崖に向かって

6月の日銀短観を待つ必要はありません。

内閣府が発表した3月の消費者態度指標は6ヶ月連続で悪化しています。日本経済の6割を占める家計消費支出は、8%増税前に比べて、1世帯当たり、年額25万円も減

てみんなを連れていくわけにはいけないので、また違う展開はあると思う」と述べました。



高すぎる国保料引き下げを！

京都市の国民健康保険料は4人家族、年所得300万円の世帯で、なんと432,820円。夫婦ともに40歳以上になると、介護保険も加わり523,940円になります。

国民健康保険が高くなる要因に、他の医療保険には無い、1世帯に掛かる平等割と、世帯の加入者に応じて掛かる均等割

「安倍首相は、今年10月に消費税率を8%から

米ウォール・ストリートジャーナル社説「不安化する国、日本の消費税」(4月4日付)では、

表明されています。

安倍政権の成長戦略の司令塔「未来投資会議」メンバーの竹中平蔵・東洋大学教授も「10月に予定されている消費税増税には反対です」(「朝日」4月13日付け)と

「海外の懸念」

り、どの世論調査でも8割の方が「景気回復の実感はない」と回答し、過半数の方が「増税中止」を求めています。これが、主権者国民の声です。

月消費税率を8%から

研究開発減税など大企業優遇見直し4兆円。株取引などの優遇見直し、所得税の最高税率をもとに戻して3兆円。消費税増税5兆円を上回る7兆円の財源が生み出せます。

消費税は社会保障の財源と言いつつ、安倍政権のもとで社会保障は4.3兆円も削減され、大企業の減税の穴埋めに使われています。

社会保障の財源は、大企業・富裕層優遇にして

10%に引き上げること日本経済に大打撃をもたらそうとしている」「安倍首相の増税は自分で自分の首を絞めることになるだろう」と懸念を表明しています。



建設推進する方は「夢がある」としか言わない。29年も先の話。いったいどんな夢を見ているのか。莫大な税金をかけて、新幹線を建設する意味が解らない。

良いところ。建設推進する方は「夢がある」としか言わない。29年も先の話。いったいどんな夢を見ているのか。莫大な税金をかけて、新幹線を建設する意味が解らない。

と、真つ向対決の選挙戦。JR学研都市線が通り、大阪、奈良への交通の便が良い住宅地。第二京阪道路があり、新名神も建設中。鉄道・道路共に交通の便が良いところ。

北陸新幹線延伸計画で、松井山手に新駅を呼び込む計画に「成長を止めるな」と、推進する自公対、「北陸新幹線より、まず暮らし」と、真つ向対決の選挙戦。

山田こうじです！
No.205
いっせいで地方選挙の後半戦は、毎日バイクで京田辺市の青木こうじろう市議員候補の応援に。